

”国際都市おおた”からはじめる

「ユニバーサルデザインのある生活」応援冊子

# おおた

FREE!

ご自由にお持ち  
ください!

# UDライフ

今号テーマ

## やってみよう! いろいろなコミュニケーション

P2 ▶ 「ユニバーサルデザイン」(UD)ってなに?

P4 ▶ やってみよう! いろいろなコミュニケーション

P6 ▶ 一人ひとりのやさしさを広げよう

P8 ▶ みんなのまちを正しく使おう!

P10 ▶ ここに注目! UDポイント 桜のプロムナード

P12 ▶ ユニバーサル<sup>コミュニケーション</sup>対応方法 ~外国人編~



大田区公式PRキャラクター

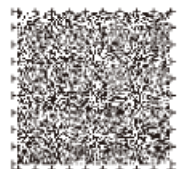
はねぴよん

©大田区

[Vol.3]

令和3年2月発行

右のマークは音声コードで、コードの位置を示すために切り込みを入れています。スマートフォンの無料アプリ(App StoreまたはGoogle Playで「Uni-Voice」で検索)や専用の読み上げ装置を使用することで、冊子の概要を聞き取ることができます。



# 「ユニバーサルデザイン (UD) ってなに？」

大田区はユニバーサルデザイン(UD)について「あらかじめ障がいの有無、年齢、多様な人々が利用しやすいように考えて、都市や生活環境をデザインすること」とまた大田区では「やさしさ」「やくそく」「まち・くらし」「しくみ」をキーワードとして、

## やさしさ



▲エレベーターの乗り降りをお手伝い

…「やさしさ」は、みんなが持っている気づきの心や思いやり等、みんながユニバーサルデザインの考え方で行動するための基本となる「人の気持ち・意識」を示しています。

### 例えば…

- 困っている人がいた時、気軽に声をかけあい、手を差し伸べる思いやり
- 相手の立場に立って個々の個性や立場の違いに気づくこと
- 心のバリアを取り除き、互いに理解し合うこと
- できる範囲で手助けをすること

## まち・くらし



▲書体や色彩に配慮した誘導サイン

…「まち・くらし」は道路や施設、情報・サイン等の人を取り巻く環境を表しています。

### 例えば…

- 安全で安心な生活ができること
- 維持・管理が行き届いていること
- 標識等が誰でも見やすく、わかりやすいこと
- 移動しやすいこと
- 人が優先のしくみや手段がそろっていること
- 選択可能な多様な移動手段が用意されていること

「やさしさ」と「やくそく」が「まち・くらし」と一体となった状態が、区がめざす将来のまちの姿です。この将来のまちの姿を日常化するために、まちに関わるすべての人が「やさしさ」「やくそく」を原動力とした協働のしくみを確立し、まちづくりに取り組むことをめざします。

# イン」

性別、国籍等にかかわらず、  
定義しています。

ユニバーサルデザインのまちづくりに取り組んでいます。

## バリアフリーとの違い

バリアフリーは、ものや施設についてバリア(障壁)<sup>しょうへい</sup>※となるものを取り除くという考え方ですが、ユニバーサルデザインは誰もがより使いやすいものや施設・サービス等を生み出していくという考え方です。

※障壁…さまたげ。

## やくそく



▲さまざまな人に対応しただれでもトイレ

…「やくそく」はユニバーサルデザインの考え方に基づいたまちや施設の使い方やルール、人の行動を示しています。

### 例えば…

- まちの施設や設備の使い方のルールをみんなで守ること
- まちの中にある施設や設備等(例えば「だれでもトイレ」)の意味、使い方を理解すること
- お互いの立場等を理解してマナーを守ること

## しくみ



▲区民が参加するUD合同点検後の意見交換会

…「しくみ」は「まち・暮らし」の中で、「やくそく」を認識し「やさしさ」を広げ、具体的に行動するための方法や協働<sup>きょうどう</sup>で取り組むための組織や制度を示します。

### 例えば…

- 参加、参画<sup>さんかく</sup>して意見を伝えられるしくみ
- できたものを評価して改善するしくみ
- 評価して改善する取り組みを継続できること

みんなで  
ユニバーサルデザインの  
まちづくりを  
進めていくぴょん！



©大田区

# やさしさ

# やってみよう! い

大田区では、手話が言語であることの理解の促進や障が  
令和2年9月30日に「大田区手話言語及び障害者の意思  
ここではいろいろなコミュニケーションの例を紹介します。  
まちで困っている障がいのある方を見かけたら、勇気を

## イラストでわかる手話で手助けの例

Aさんは事故で電車が止まってしまったことを職場に連絡できず、困っているBさん(聴覚障がい)を見かけました。そこでBさんに対して、Aさんは手話を使って、手助けを申し出ます。

Aさん

大丈夫ですか?



1

軽く曲げた右手を左胸から右胸へ移動させ、たずねるような表情をします。

Bさん

助けてください



2

親指を立てて握った手にもう片方の手のひらを自分に引き寄せるように数回当てます。

お手伝いしましょうか?



3

左手の親指を立てて、右手の手のひらを数回押し当て、たずねるような表情をします。

電話してください



4

親指と小指を立てて耳に当てます。伝えたい内容を確認して、代わりに電話をしてあげましょう。



5

皆さんも手話を使ったコミュニケーションをぜひ実践してみてください。

### 動画を作成しました!

簡単な手話について学ぶことができます。

大田区手話ドラマ「明日へ」



をご覧ください。

QRコードからもご覧いただけます。



# ろいろなコミュニケーション

いの特性に応じた意思疎通を円滑に図ることができるようにするため、  
疎通に関する条例」が施行されました。



もってコミュニケーションをとってみませんか？

手話以外にも障がい特性に合わせた意思疎通には  
次のような方法があります。

## イラスト・コミュニケーション支援ボード※



## 筆談



## スマートフォン・コミュニケーション支援アプリ



## 点字



手話は、聴覚障がい者にとって命と暮らしを守る重要な「権利としての言語」です。聞こえる人がどこでも会話ができるように私たち聴覚障がい者も「手話」でのびのび会話ができるよう、大田区内のすみずみまで手話が広く普及してくれることを期待しています。



大田区聴覚障害者協会 会長  
竹村 輝子さん

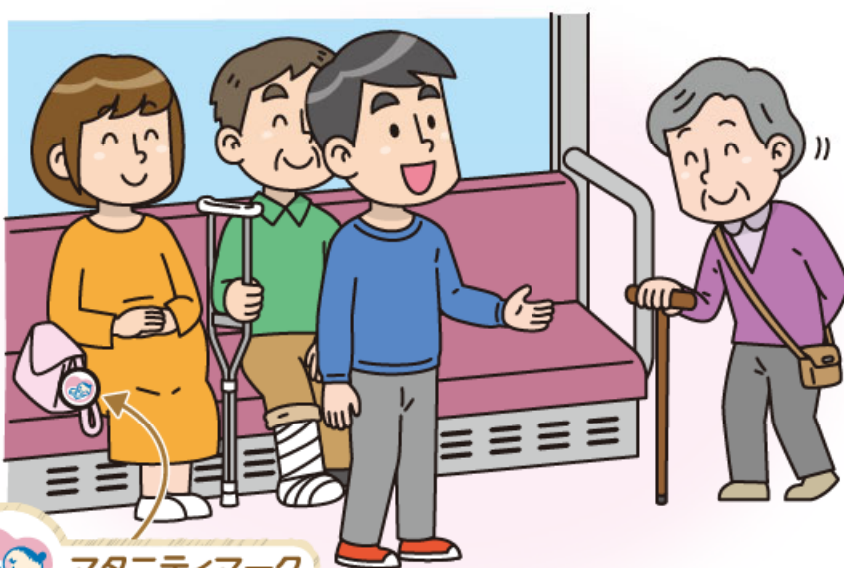
※コミュニケーション支援ボード・・・知的障がいや自閉症、聴覚障がいの方のコミュニケーション支援を目的に作成された図版です。イラストを指さして意思疎通ができます。

# やさしさ

# 一人ひとりの

まちで困っている人を見かけたとき、まずは声をかける  
ここで様々な場面でのお声がけについて知って、一步を  
「やさしさ」を受けたら「ありがとう」を返すように心がけ

## 座席を必要としている人には譲りましょう



マタニティマーク

高齢者など座席を必要としている人を見かけたら、手を差し伸べることが「やさしさ」を広げる第一歩です。

大田区の  
取り組み

## 「認知症サポーター養成講座」

大田区では認知症について、正しく理解し、<sup>へんけん</sup>偏見を持たず、認知症の方や  
そのご家族への理解を深めるための「認知症サポーター養成講座」を開催し  
ています。



【問合せ先】

大田区福祉部高齢福祉課  
電話 03-5744-1250  
FAX 03-5744-1522



▲受講された方にはオレンジリングをお渡ししています

# やさしさを広げよう

ことが大切です。  
踏み出すきっかけにしましょう。  
ましょう。



## まずはあいさつからはじめましょう



外国の方が困っているのを見かけたときは、勇気を出して声をかけてみましょう。

外国語が上手く話せないとしても、まず笑顔であいさつをして、コミュニケーションをとってみましょう。

この他にもいろいろな方法があります。  
詳しくは12P(裏表紙)をご確認ください。

## どんな手助けが必要か聞くことが大切です



ヘルプマークは、外見からは分からなくても手助けや気づかいを必要としていることを、周りの人に知らせるマークです。

もし身に着けている方が困っているのを見かけたら、まずどのような手助けが必要か聞いてみましょう。

みなさんはまちの中の施設や設備の使い方のルールをユニバーサルデザインのまちづくりでは、みなさんに

## まちの中のルール

視覚障がい者は点字ブロックを頼りに進行方向を判断しています。点字ブロックの上に物を置くことや駐輪すること、目の前を横切ることなどは事故やトラブルの原因になります。必要としている人を考えた配慮が大切です。



エスカレーターで歩くのは、ほかの利用者とぶつかって事故になる可能性があります。

また、障がいやケガなどの理由によって片方のベルトしかつかまれない人もいます。

様々な事情を持った方が利用していることを理解しましょう。



# を正しく使おう!



知っていますか?  
正しい使い方やルールを知ってもらうことが大切です。

## 施設のルール

大田区にある大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場サブピッチは東京2020オリンピックで使用が予定されています。様々な立場の方に配慮した設備が用意されているこちらで、施設での「やくそく」について学んでいきましょう!



▲大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場(サブピッチ)



▲カームダウン・クールダウンルーム

「カームダウン・クールダウンルーム」とは、精神障がいや発達障がい、知的障がいの方が気持ちを落ち着かせるために利用するスペースです。

着替え場所や休憩所として使用しないなど、この部屋を必要としている方のための使い方を心がけましょう。

「車いす使用者席・優先席」は、観客席に広く配置されており、電動車いすを使用している方がバッテリーを充電するためのコンセントがついている席もあります。

このスペースは車いす利用者やその同伴者、補助犬使用者等、こういった席を必要としている方のためのスペースです。



▲車いす使用者席・優先席

# まち・ くらし

## ここに注目! UDポイント

大田区では桜のプロムナードの整備(南馬込五丁目21番)に伴い、UD合同点検を実施しました。以前よりも散策桜のシーズンはもちろん普段のお散歩やジョギングにもぜひ訪れてみてください。



春になるときれいな桜が  
沿道を彩ります(馬込桜並木)



歩道横のグレーチング(排水溝のフタ)は以前より穴が細くなり、白杖等が引っ掛かりにくくなりました。



歩道の縁には車いすを利用している方には移動しやすく、視覚障がいの方にはわかりやすいブロックを使用しています。

# 桜のプロムナード

～四丁目8番先)  
しやすくなり、  
ぴったりです。

## UD合同点検とは

おおたユニバーサルデザインのまちづくり  
パートナー(UDパートナー)による公共施設・  
道路・公園等の現地調査です。

桜のプロムナードは平成29年2月の点検で  
頂いたご意見を参考に整備を実施しました。



※おおたユニバーサルデザインのまちづくりパートナー(UDパートナー)とは  
公募または推薦によって選ばれたユニバーサルデザインのまちづくりに関心のある区民の方々です。

整備前



整備後



植栽ブロックをゆるやかな角度にする  
ことでつまずきにくくなり歩きやすくな  
っています。



歩行者動線上の車止めは、歩行者に  
やさしい安全な再生ゴム製になってい  
ます。

桜のプロムナードは周辺環境を考慮した植栽がなされており、歩道  
と車道の分離がわかりやすく、歩行者の事故防止がなされています。  
またグレーチング(排水溝のフタ)は視覚障がい者の白杖が引っ掛か  
らないよう配慮されています。

道幅は広く整備され、大変歩きやすくなっております。ぜひみな  
さんも散策に訪れてみてください。



大田区視覚障害者福祉協会 会長  
おおたユニバーサルデザインのまちづくりパートナー  
宇田尻 浩司さん

# ユニバーサル対応方法 ～外国人編～

「まちで困っていきそうな人を見かけたけど、なにをすればよいかわからない……」  
そんな疑問を解決するヒントを得るため、今回は国際都市おおた大使(来～る大田区大使)の方々にインタビューを行いました!



日本で生活し始めた当初は公共交通機関の料金体系が韓国と違うことや、運転するときの道路信号の矢印表示がわかりづらいことで苦労しました。  
困っている外国の方を見かけたら、スマートフォンの翻訳アプリを活用していただくとよいと思います。



金宥成(キム・ユソン)さん 出身国：韓国

日本に来た当初は、道がわからないときにはカタコトの日本語で人に聞いていました。  
ベトナムでは、道に迷っている人がいたら、まずはあいさつ!  
日本の人は完ぺきに教えないといけないと思っている人が多いです。  
簡単に方向を教えて、あとは行った先でまた聞いてもらうのもいいと思います。



グエン タンドンさん 出身国：ベトナム

タイでは漢字を使うことが無いので、漢字ばかりで描かれている地図などは難しいと感じる人も多いと思います。  
通訳の仕事をしていると、電車の乗り換えがわからないという人がよくいらっしゃいます。  
道に迷っている外国の方には簡単なシンボルや単語を使った案内が大切だと思います。



斎藤ルタイティップさん 出身国：タイ

## ユニバーサルデザインの普及・啓発のために ご意見・ご感想をお聞かせください。

メールを送りいただいた方の中から抽選で、毎月10名にはねびょんピンバッジをプレゼントします。

送信先：メールアドレス(otaudlife@city.ota.tokyo.jp)

### メール記入項目

- ①ご住所 ②お名前 ③年齢 ④お電話番号 ⑤本冊子を手に入れた場所 ⑥印象に残ったページ  
⑦大田区のUDへの要望 ⑧その他ご意見、ご感想

※ご記入いただいた個人情報は、プレゼント発送以外では使用いたしません。  
※プレゼントの最終応募締切は令和4年3月31日必着です。  
※プレゼントの発送はおひとり様一度までとさせていただきます。

※当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。  
※アンケートは、プレゼント応募締切後も受け付けております。



おおたUDライフ [vol.3] 令和3年(2021年)2月発行

【発行】大田区福祉部福祉管理課 〒144-8621大田区蒲田5-13-14

TEL 03-5744-1721 FAX 03-5744-1520

※この冊子は、障害者優先調達推進法に基づき、社会福祉法人東京コロニー東京都大田福祉工場で印刷しました。

大田区のユニバーサルデザインについて  
もっと知りたい方はこちら!

